

**令和2年度
苫小牧市図書館協議会定例会（書面会議）
会議次第**

1 議事

- (1) 令和元年度事業報告について
 - ・ 資料2 定例会議説明資料 1. 2019（令和元）年度 事業報告
- (2) 令和2年度事業計画について
 - ・ 資料2 定例会議説明資料 2. 2020（令和2）年度 事業計画
- (3) 中央図書館評価と点検について
 - ・ 資料3 図書館運営計画 期中評価（令和元年度）

2 資料

- (1) 会議次第
- (2) 報告様式
- (3) 資料1 内容説明資料
- (4) 資料2 2020（令和2）年度 苫小牧市図書館協議会 定例会議説明資料
- (5) 資料3 苫小牧市立中央図書館 評価と点検について（期中評価）
- (6) 資料4 図書館統計

3 その他

「令和2年度苫小牧市図書館協議会定例会」書面開催の流れ（資料5）

令和 2 年度苫小牧市図書館協議会定例会 説明資料

苫小牧市立中央図書館 館長の岩城昌幸です。皆様には日頃より図書館運営に際してご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

苫小牧市立中央図書館は、2019(令和元)年度より「苫小牧市図書館運営計画」(2018 年度策定)を元に運営してまいりました。この運営計画は、2018 年 7 月に策定された「苫小牧市図書館運営方針」の実施計画として位置付けられたものです。2019(令和元)年度は、その初年度になります。

2019 (令和元) 年度「事業報告」、2020(令和 2) 年度「事業計画」、2019 (令和元) 年度「期中評価」についてご説明いたします。

まず 2019(令和元) 年度「事業報告」です。

当年度は「行事・事業実施一覧」にあるように 35 の行事・事業を計画いたしました。

4 月～1 月までは予定した各事業とも順調に実施いたしましたが、2 月に入り「新型コロナウイルス」感染拡大の影響を受け、以降の事業について中止、延期するものが発生しました。

「新型コロナウイルス」感染拡大に伴う図書館の対応としては、3 月 4 日 (水)～3 月 23 日 (月) (20 日間)まで「臨時休館」とし、3 月 24 日 (火)～31 日 (火) までは一部サービスのみの「部分開館」(図書の貸出、返却、1F・2F の閲覧室のみ利用可能) といたしました。さらに 3 月予定の各事業は中止もしくは延期といたしました。

当年度、中止もしくは延期とした事業は次の通りです (詳細は、2019(令和元) 年度事業報告 (1) 行事・事業実施一覧をご覧ください)

[中止した事業]

- ・「ボランティア意見交換会 (個人)・研修会」2 月予定 中止
- ・「赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば」3 月予定 (1 回) 中止
- ・「おはなし会」3 月予定 (1 回) 中止
- ・「ミニワークショップ」3 月予定 (1 回) 中止
- ・「図書館ミニシアター」3 月 (4 回) 中止
- ・「図書館ナイトシアター」3 月 (1 回) 中止

[延期とした事業]

- ・「大人の社会科見学」次年度へ延期
- ・「雑誌リサイクル市」次年度へ延期
- ・「ITC&ソーシャルメディア活用講座」次年度へ延期
- ・「図書館講演会」次年度へ延期
(「行事・事業実施一覧」には不掲載)
- ・「Y A 世代交流事業」次年度へ延期
(今年度より開催の初回事業のため「行事・事業実施一覧」には不掲載)

令和 2 年度苫小牧市図書館協議会定例会 説明資料

- ・「子育てタイム」次年度へ延期
(今年度より開催の初回事業のため「行事・事業実施一覧」には不掲載)

次に個別の事業のうち特質的な事業についてご説明いたします。

当年度は、絵本作家、児童文学作家、3名をお招きしそれぞれ講演会、絵本ライブ、ワークショップを開催いたしました。

図書館文化セミナー事業として「いとうみくさん講演会（児童作家）」((1) 行事・事業実施一覧 8 を参照、苫小牧読み聞かせ文庫活動連絡会と共に) ほかに「サトシンさん絵本ライブ（絵本作家）」((1) 行事・事業実施一覧 17 を参照) 「えがしらみちこさんワークショップ」((1) 行事・事業実施一覧 20 を参照) です。

いずれも幼児・子どもたち大人の方など多くの来場者があり、直接作家さんと触れ合う事による新たな読者層の獲得、子どもたちの読書意欲の向上、保護者のみなさんへの読み聞かせ、そして読書に対する重要性などをアピールできたかと思います。

次に当年度、初めて実施した取組についてです。

まず「図書館 d e 年金セミナー」((1) 行事・事業実施一覧 23 を参照) についてです。

運営計画 2 の「家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化」としての連携事業として行いました。家庭生活に直結する課題解決支援の取組で 50 代を中心に多くの参加があり参加者からは継続開催を望む声、図書館での開催は敷居が低く参加しやすいなどのご意見もありました。次年度も開催に向け準備を行いたいと考えております。

次に 5 月オープン予定の「国立アイヌ民族博物館」関連の講演会 ((1) 行事・事業実施一覧 30、添付の新聞記事を参照) を実施いたしました。あわせて館内では、関連の展示も行いました。地元北海道ということもあり多くの来場者があり関心の高さがうかがわれました。

重点施策としての「Y A 世代交流事業」「子育て支援事業」、各種機器の導入、更新、ほかがございますが、次の「期中評価」の部分でご説明いたします。

その他の各種事業については 2019(令和元) 年度 事業報告 (1) 行事・事業実施一覧をご覧下さい。

各サービスの数値 ((2) 利用統計（主要サービス統計）を参照) についてご説明いたします。冒頭でも記載いたしましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響で入館者数、利用人数、個人貸出点数ほかほとんどの数値は前年を下回る結果となりました。

しかしながら団体貸出点数、レファレンス件数については前年を上回り、臨時休館などで開館日数が減少した状況の中でも大健闘したと思います。団体貸出（ブックちゃんなど）は苫教研学校図書館研究部会との連携、日頃の各小中学校へのアピール、促進の成果かと考えております。今後も地道に各小中学校への促進を継続してまいります。

令和 2 年度苫小牧市図書館協議会定例会 説明資料

レファレンス件数についても職員の研修、日頃の対応の成果、評価が数値に表れたものと考えております。図書館業務の基幹であるレファレンスが伸びていることは非常に励みになります。これからもレファレンスには適切に回答できるよう職員のレベルアップを図ってまいります。

次に利用者アンケート ((3) 2019 年 10 月実施利用者アンケート結果を参照) ですが、今回も相対満足度が 95.74%と高い評価を頂きました。前年度 (95.61%) を上回る数値で過去最高を更新いたしました。特に職員の利用者に対する対応、施設の清潔感などが高い数値となっております。今後も接遇などの研修（令和 2 年度の職員研修計画に盛り込み済み）を行うなど職員のさらなるレベルアップを図ってまいります。自由回答欄での利用者からのご意見および詳細な数値、分析については添付の利用者アンケート（10 月実施）、サービスアンケート（2 月実施）をご覧ください。

次に 2020(令和 2) 年度事業計画についてご説明いたします。

まず (1) 単年度実施計画をご覧ください。

2020 年度重点施策として運営計画 1 で「リラックススペースの改修・活用」「子育て世代への利用配慮」(2019 年度から 2020 年度へ延期した施策) 運営計画 2 「H P 上レファレンス受付フォームの設置」「自由研究のための図書館活用ガイドの作成・配布」(運営計画 3 でも記載) ボードゲーム活用による交流の場の創出」運営計画 3 「Y A 図書館交流事業」(2019 年度から 2020 年度へ延期した施策) を予定いたしました。

まず「リラックススペースの改修・活用」ですが、現在は飲食、雑談可能なスペースとして開放しており多くの方にご利用いただいております。特に中学生・高校生の利用が多く、その次に図書館を拠点としているボランティア団体のメンバー、ビジネスの方などとなっております。当年度はこのスペースをより活用するため展示棚などを設置し、各種図書を紹介、貸出も実施する予定です（隣の事務室にあらたに受付カウンターを設置、業務端末も配置します。4 月に入り事務所スペースのレイアウト変更実施済みです）。これにより新たな利用者の獲得、貸出冊数の増に寄与できるかと考えております。

次に「子育て世代への利用配慮」です。この施策は当初 2019 年度実施予定でしたが、今回の新型コロナウイルス対策のため 2020 年度に延期したものです。

事業としては、幼児・児童をお持ちの保護者の方を対象に日時、エリアを限定して多少のおしゃべりなど可能とし、まわりに気兼ねなく落ち着いて本を選び借り居心地のよい空間を演出するものです。たとえば毎月末日曜日、10:00～15:00 などの時間限定、場所は児童コーナーでなどです。2020 年度は、テスト的に何回かの実施を予定しております。

「H P 上レファレンス受付フォームの設置」は、リニューアルした H P に追加機能として

令和2年度苫小牧市図書館協議会定例会 説明資料

設置するものです。年度内運用を目指します。これにより電話、対面だけでなく人と接することが苦手なお客さまにも気兼ねなくレファレンスを提供することができ、あらたな利用者の獲得、図書館の基幹業務であるレファレンスの強化にもつながります。

次に「自由研究のための図書館活用ガイドの作成・配布」ですが、主に小中学生を対象として自由研究、調べ学習に図書館を活用する方法、資料紹介などをガイドブック形式にまとめ配布するものです。自由研究、調べ学習の手伝いをすることにより子どもたちの読書意欲、調べる力の向上に寄与でき、さらに図書館利用の促進、利用者数増にも貢献できるかと考えております。

そして「ボードゲーム活用による交流の場の創出」ですが、近年も世代間の断絶、人とのコミュニケーション不足などメディアでも取り上げられております。「ボードゲーム」を通じて世代間の交流を図り豊かな社会の創出の端緒になればと考えております。直近的には利用者減少にあるY A世代の利用を促進し、子どもたちとご高齢の方の図書館利用もさらに増やしたいと思います。図書館は単に「本を読む」「調べものをする」などの場所だけではなく地域のコミュニティの拠点としての役割も演出していかなければと考えております。

「Y A図書館交流事業」ですが、この事業も2019年度から2020年度に延期した事業です。減少傾向にあるY A世代（10代～20代まで）の利用促進と読書推進が目的です。あわせて学校図書館（特に中学校）の活用、活性化も図れればと思います。具体的には中学生、高校生を中心にボランティアグループを組み図書館内の展示、イベントなどの企画、運営まで行っていただき、さらにそのノウハウを各学校に持ち帰り活用していただくななどです。

最後に「運営計画2」実施年度を全期間としている「他市図書館との交換展示」ですが、2020年度は「愛知県豊田市中央図書館」との交換展示を予定しております。

ともに世界的企業トヨタの拠点（豊田市一トヨタグループ本社、苫小牧市一トヨタ自動車北海道）がある共通点を活かし実施することにいたしました。

次に各実施事業ですが（2）2020（令和2）年度 事業一覧をご覧ください。

それぞれ運営計画1～4まで分けて記載してございますので、ご確認ください。

事業としては例年実施している継続事業、新規施策の部分で記載いたしました関連事業になります。継続事業のなかでNO38「講演会（一般）」について昨年度は年1回の開催していましたが、2020年度は複数回実施といたしました。複数のセミナーを実施することであらたな利用者増につなげ、セミナーの内容によって関連図書の紹介も行います。運営計画2、3の実現に貢献できると考えております。内容的には、文学、ほか一般向けのものを検討しております。今回はほかに「ビブリオバトル」を事業に加えました。過去、当館でも実施した経緯がありましたが、一般向けの読書推進の目的として実施いたします。

令和 2 年度苫小牧市図書館協議会定例会 説明資料

2019(令和元)年度 図書館運営計画 期中評価についてご説明いたします。

資料は「苫小牧市中央図書館 図書館運営計画 期中評価(令和元年度)」をご覧ください。

当年度からこの「図書館運営計画」を元に運営してまいりました。

新規事業にはそれぞれの具体内容の項目に★印をつけてございます。

ご確認ください。

まず「運営計画 1 基礎的な図書館サービスの充実」です。

新規事業として「選書選定委員会の設置」(1-1 参照)「館内 ICT 拠点としての情報サロン機器更新」(1-4 参照)「書籍消毒機の更新」(1-4 参照) を実施いたしました。当初計画では他に「子育て世代への利用配慮」(1-4 参照)として「子育てタイム」の実施(3月)を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い次年度への延期といたしました。

1-1 「選書選定委員会の設置」については、館長ほか一般、児童、参考郷土、の各セクションの責任者をメンバーとして選書選定委員会を設置し、週 1 回のペースで開催しております。

これにより各セクションで選定した購入予定資料について館全体の視点で検討することができるようになり、より精度の高い選書が行われるようになりました。

1-4 「情報サロン機器更新」「書籍消毒機の更新」は年度当初 4 月に導入いたしました。特に「書籍消毒機」については、新型コロナウイルスの発生とともに利用者の使用数が増え、館内では返却本の消毒作業などに大活躍です。はからずも大きな導入効果が出ています。

1-4 「高齢者のための環境整備」では、杖のお持ちの方向けに各カウンター、検索機、記帳台などに「杖ホルダー」を設置いたしました。

同じく 1-4 「リラックススペースの活用」については、窓側カウンターに仕切り板を設置いたしました。目的としては今回の新型コロナウイルス対応としての設置ですが、収束後も一人席として活用できるかと思います。

次に運営計画 1 における成果指標についてですが指標項目の「郷土行政資料の蔵書冊数」

「郷土行政資料のデジタル化点数」とともに目標値を達成できました。

次年度もこのペースで進めてまいります。

次に「運営計画 2 家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化」です。この部分についての事業も 1 月までは順調に進めることができましたが、2 月に予定していた「個人ボランティア意見交換会および研修会」(2-2 参照) は中止となり、3 月に予定していた「ICT 活用講座」(2-1 参照) も延期といたしました。

2-2 の「地域の結びつきの再生に向けた支援」の中の「市民協働、外部、市民ボランティアとの連携」の部分では、初めて市内町内会との連携で「出張おはなし会」を実施いたしま

令和2年度苫小牧市図書館協議会定例会 説明資料

した。今後もこのような出張事業を増やして行こうと思います。

さらに当年度は北海道新聞社との連携として「道新ぶんぶんぬりえ大会」の展示を館内、エントランスにて実施し、たくさんの来場者がございました。初めての連携企画でしたが次年度も継続する予定です。

ほか既存の事業であるボランティア団体による「おはなし玉手箱」、他の自治体との交換展示（当年度は青森県八戸市）、図書館文化セミナーも実施いたしました。

運営計画2の成果指標は「レファレンス受付件数」ですが、ほぼ目標値に届く数値(99.72%)でした。今回、新型コロナウイルの影響がなければ大きく目標値を上回っていたことでしよう。

「運営計画3 教育的役割を重視した取組の推進」ですが、こちらも2月までは順調に事業を進めましたが、3月はおはなし会をはじめ幼児・児童向けの事業を全て中止したため参加人数については前年を上回ることができませんでした。

新規事業としては「YA図書館交流事業」「市内ボランティア団体活動の周知」がありますが「YA図書館交流事業」は3月に「13歳からの知財入門」の著者をお招きし中学生、高校生を対象にしたトークイベントを計画いたしましたが次年度への延期となりました。2020年度に仕切り直して進めてまいります。

「市内ボランティア団体活動の周知」(3-2 参照)については11月に開催した「おはなし玉手箱」のイベントに合わせ各団体の紹介パネル展をエントランスにて行いました。初めての試みでしたが今後も継続していく予定です。

「市内関連部署と連携」(3-1 参照)においても初めての試みとして介護福祉課との協力で「認知症フレンドリー図書館」を行いました。みなさん関心の深い問題でもあり多くの来場者がございました。2020年度も継続したいと考えております。

3-1 「調べる学習コンクール」は、当年度応募数33点と前年比でもマイナス6点と振るいませんでした。事前の準備不足などがあったかと反省しております。次年度(2020)は、当年度の問題点を抽出し、早めのスケジュールを立て進めていきたいと思います。

「運営計画3における成果指標」ですが、児童書貸出冊数については新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け目標に達しませんでした。2020年度に挽回したいと思います。

もう一つの指標である「ブックちゃん貸出件数」は、目標値も大きくクリアできました。健闘した数値かと思います。今後も継続して促進してまいります。

次に「運営計画4 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築」です。

新規事業として「情報サロン自動受付システムの導入」(4-1 参照)、「館内照明のLED化」(4-1 参照)「ホームページリニューアル」(4-3 参照)「市内病院との連携による情報提供」(4-3 参照)を実施いたしました。

令和 2 年度苫小牧市図書館協議会定例会 説明資料

「館内照明の LED 化」については自主事業として実施いたしました。1月より順次交換工事を開始、3月に完了しました。交換工事開始の1月より電気量は減少、3月完了時には前年比 50% 減となり、電気料金の削減につながりました。合わせて CO₂ 削減についても期待できます。

「ホームページリニューアル」は3月中旬に完了しましたが、移行準備に手間取り、4月公開となりました。より見やすく使いやすいサイトにバージョンアップできたと思います。次年度も継続して機能を追加してまいります。

「市内病院との連携による情報提供」については「がん情報セット」を一般書棚内に常設コーナーとして展示いたしました。このコーナーを利用して情報提供してまいります。

そして 4-4 「非来館型サービスとしての電子図書館の充実」について連携版への移行を計画。システム的な移行準備は3月中旬に完了しましたが、移行のための利用者告知、案内などの準備が新型コロナウイルス感染拡大の影響で進められず、次年度開始といたしました。この移行により 1 枚の利用者カードで電子図書館も利用できることになり利便性が飛躍的に上がるものと期待しております。さらに次年度以降も追加メニューを加えていく予定です。電子図書館は今後、利用が増加するものと考えており、合わせて内容を充実させていくとともに非来館者、来館困難者、視覚障がい者、ご高齢の方たちへのサービスメニューも検討していきます。

「運営計画 4 における成果指標」として上げている「司書派遣事業件数」「利用者満足度」はいずれも目標値を上回る成果をあげました。「司書派遣」は小中学校を中心に増えております。今後も各小中学校の先生方と連携しながら進めてまいります。「利用者満足度」は 1 0 月実施した利用者アンケートで 95.74% と高い評価をいただきました。昨年度を上回り、過去最高の数値でした。今後もこの数値を維持すべく接遇ほかの職員研修を行うなどレベルアップを図っていきます。

最後に「2019 年度単年目標値」ですが、各数値は目標に達しませんでした。4~12 月までは順調でしたが、今年に入り新型コロナウイルスの影響による来館自粛、臨時休館、などが大きく影響しました。

2019(令和元)年度の総合評価としては、1 月までは予定した事業も順調に進み、各数値も健闘しておりました。2 月は新型コロナウイルス感染拡大に伴い一部事業（「個人ボランティア意見交換会、研修会」「内部研修」など）について中止としました。さらに最終週は著しく来館者数（来館自粛）が減少しました。3 月からはすべての事業を中止もしくは延期し、その他、4 週間におよぶ「臨時休館」「部分開館」などもあり数値的にも前年比、目標値、ともに達成できませんでした。その中でも「団体貸出点数」「レファレンス件数」は前年を上回る数値となり健闘いたしました。さらに利用者アンケートの結果、相対的満足度 95.4% と多くの方から高評価をいただきました。過去最高を更新いたしました。今後も職員への

令和 2 年度苫小牧市図書館協議会定例会 説明資料

接遇ほか各種研修を実施するなどレベルアップを図っていきます。課題としては「新規利用登録者数」の獲得です。当年度も前年対比で伸び率が少なくなっており、HP、電子図書館、ブログなどの充実を図り非来館者へアピールを強め、館内では多様な展示を行うなど新たな利用者獲得を図ってまいります。当年度予定していた事業のうち重点施策として挙げていた「Y A 世代交流事業」「子育て支援事業」などは次年度改めての開催といたしました。

なお、4月～12月までの各数値（前年比）を参考値として挙げさせていただきます。

※参考値（4月～12月） （前年比）

新規利用登録者数	1,078 人	93.50%
入館者数	233,934 人	101.95%
貸出人数	67,996 人	102.94%
貸出冊数	333,035 冊	97.99%

（個人・団体）

なお「資料 4 図書館統計」は、今年度発行予定の図書館要覧からの抜粋資料になります。評価の際にご参考ください。

2020年度は指定管理第2期の2年度目となります。今年に入って発生した新型コロナウイルスも収束の目途もたたないまま4月に入り、臨時休館となってしまいました。予定していた事業も既に中止が発生しており、数値的にも厳しい状況です。ここに計画として挙げた内容についても今後の新型コロナウイルスの状況により変わる可能性がございます。ご了承ください。

今年度も市内各団体、施設ほかとの外部連携、館内読書環境整備（展示方法の見直し、リラックススペースの改修など）を積極的にすすめ、「学校連携」「外部連携」「電子図書館」「レファレンス」などに注力しつつ新たなニーズの掘り起こしを行ってまいります。

そして苫小牧市のコミュニティの中心として「発信する図書館」「居心地の良い図書館」を目指してまいります。

苫小牧市立中央図書館

（指定管理者 T R C 苫小牧グループ）

館長 岩城 昌幸

指定管理者TRC苫小牧グループ

2020(令和2)年度 苫小牧市図書館協議会 定例会議説明資料

1. 2019(令和元)年度 事業報告

(1) 行事・事業実施一覧

No.	事業名	新規	開催日	対象	参加者数	(前年参考値)	内容／共催・後援等
1	赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば		年度内 9回	乳幼児 保護者	97組 196人	111組 232人	乳幼児/保護者向けの読み聞かせ、 絵本紹介。3月は中止。 協力 図書館ボランティア
2	おはなし会(定期)		年度内 11回	乳幼児 保護者	152人	212人	図書館スタッフによる読み聞かせ 3月は中止。
3	ミニワークショップ		年度内 9回	児童 保護者	47人	55人	図書館スタッフによる児童向け ワークショップ。3月は中止。
4	よみきかせまっぷ配布		通年	一般・児童	—	—	市内で定期開催される読み聞かせイ ベントを網羅的に掲載したマップの配 布。
5	外国語版利用案内の配布(英語)		通年	一般	—	—	多文化サービスの一環としての配 布。
6	ぶっくの一と配布事業		4月1日～ 10月1日～	児童	既配布500冊 既配布500冊	既配布500冊 既配布500冊	読書習慣定着に向けた読書手帳の 配布事業
子どもの読書週間事業				子どもの読書週間(4/23-5/12)記念行事			
7	(一日司書 (おはなし広場		4月28日 5月3日	児童 児童	10人 20人	10人 74人	一般公募による児童向けの職場体 験事業 児童向けおはなし会事業 協力 苫小牧子どもの本の会
図書館文化セミナー事業				年度内3回			一般対象の文化講演／講座事業
8	(児童文学作家いとうみくさん講演会 「物語を書くということ」 (古典セミナー(古典を楽しむ) 「源氏物語はなぜ読み継がれるのか」 (郷土セミナー「貝化石が語る縄文時代の 苫小牧」		9月7日 11月17日 9月28日	児童・一般 一般 一般	82人 56人 32人	58人 76人 83人	講師 いとうみく氏(児童文学作家) 共催 苫小牧読み聞かせ文庫活動 連絡会 講師 林晃平氏(苫小牧駒澤大学国 際文化学部客員教授) 講師 荒川忠宏氏(元苫小牧市美術 博物館館長)
苫小牧アートフェスティバル事業				「苫小牧アートフェスティバル実行委 員会」企画による出光カルチャ パークを中心とするアートイベント			
9	(クレヨンで図書館の窓に 絵を描こう♪ (ストーリーテリングと ギターのタベ (本のばぐりっこ市 (マッチラベルで豆本を作ろう！～ 自分だけの物語にもチャレンジ～ (子ども俳句教室 (言葉でつむぐ アフタヌーン朗読会		7月26日 7月27日 7月27日 ○ 7月28日 7月28日	児童 一般 一般 児童 児童 一般	7人 67人 110人 1,064冊 15人 6人 79人	7人 46人 186人 1,564冊 — 6人 92人	アートフェスティバルプレイベント。小 学生・中学生を対象に1階 児童コー ナーの窓に専用クレヨンで季節に合 わせた絵を描いてもらう来館誘導イ ベント サンガーデン池ステージを会場とした 朗読、及びギター演奏 協力 演奏 竹形貴之氏(千歳市・ キリト) ストーリーテリング おはなしオ ルゴール 参加者間の交換、図書館不要資料 の有効活用 協力 図書館ボランティア団体 小学生以下を対象にしたワークショ ップ 講師 大石和美氏 共催 メディアまちっくす 小学生を対象とした俳句制作教室。 公園内の吟行、会員による講評等。 協力 苫小牧俳句協会 フリーアナウンサー田中隆子氏によ る大人のための朗読会 朗読 田中 隆子氏(元STVアナウ ンサー札幌リーディングサービス「朗読110 番」理事長)

資料2

No.	事業名	新規	開催日	対象	参加者数	(前年参考値)	内容／共催・後援等
苦教研学校図書館教育研究部会連携事業						学校図書委員交流会の一環として開催	
10	(1日司書体験(夏))		7月6日	児童	15人	15人	小中学校の図書委員を対象とした1日司書体験 共催 苦教研学校図書館教育研究部会
	(1日司書体験(秋))		11月9日	児童	15人	15人	
平和祈念旬間行事						終戦記念日に合わせた平和学習行事	
11	(戦争・平和関連資料展示)		8月	児童・一般	—	—	
	(平和祈念アニメ上映会)		8月11日	児童	10人	13人	アニメ作品「キクちゃんとオオカミ」の上映
読書週間行事						読書週間(10/27-11/9)記念行事	
12	(絵本作家飯野和好さん原画展)		10月26日～11月10日	児童・一般	—	—	絵本「ねぎぼうずのあさたろう その1」 原画展示 協力 飯野和好氏(絵本作家)
	(児童・大人向けおはなし会 「おはなし玉手箱」)		11月10日	児童・一般	56人	39人	ボランティア団体と協力して行う児童・一般対象のお話し会
読書感想文・感想画コンクール事業						優秀作品の選考／表彰／展示 共催 苦教研学校図書館教育研究部会	
13	(夏休み読書感想文コンクール)		7月作品募集	児童	応募数265点	応募数257点	入選 62点 表彰式 10/26
	(夏休み読書感想画コンクール)		7月作品募集	児童	応募数44点	応募数91点	入選 26点 表彰式 11/2 作品展示10/26-11/11
	(冬休み読書感想文コンクール)		1月作品募集	児童	応募数166点	応募数135点	入選 38点 表彰式中止(3月に夏・冬作品集発行)
ボランティア向け研修等機会の提供						市内ボランティア対象の研修機会の提供	
14	(ボランティア養成講座)		6月15日	一般	4人	12人	図書館ボランティア活動希望者を対象とした活動導入研修会
	(朗読研修会)		9月13日	一般	15人	14人	音訳、対面朗読に協力いただいている朗読ボランティアに対する専門講師による実践指導 講師 田中隆子氏(札幌市・朗読団体代表) 対象 苦小牧市朗読赤十字奉仕団員
	(学校図書館ボランティア研修会 (修理講習会 実践編))		1月21日	一般	16人	25人	市内小中学校で活動するボランティアを対象とする本の修理講座 講師 ルリユール(図書館修理ボランティア 代表 今成みゆきさん) 共催 苦教研学校図書館教育研究部会
	(ボランティア意見交換会 (団体))		2月6日	一般	13人	11人	ボランティア団体対象の意見交換会。活動上の疑問集約、活動方針の共有など。
	(ボランティア意見交換会 (個人))		中止	一般	—	7人	個人(フローアーク)ボランティア対象の意見交換会。活動上の疑問集約、活動方針の共有・研修など ※新型コロナウイルスのため中止

No.	事業名	新規	開催日	対象	参加者数	(前年参考値)	内容／共催・後援等
苫小牧市 図書館を使った調べる学習コンクール事業						小学生対象の調べる学習コンクール。優秀作の選出／表彰、及び展示	
15	(第5回苫小牧市 図書館を使った調べる学習コンクール		9月1日～9月29日募集	児童	33作品	39作品	入選 9作品 後援 苫小牧市教育委員会 協力 苫教研理科研究部会・苫小牧市科学センター
	(調べものマスターになろう！		7月20日	児童 保護者	16人	8人	児童と保護者を対象とする自由研究、図書館を使った調べる学習コンクール向け講習
	(図書館を使った調べる学習コンクール 表彰式		11月23日	児童	19人	24人	共催 苫教研学校図書館教育研究部会
16	大人の社会科見学		次年度延期	一般	—	11人	新型コロナウイルス対応のため次年度へ延期 図書館見学＆利用ガイダンスツアー
17	絵本作家サトシンさん絵本ライブ 「絵本よみまショー」		7月18日	児童・一般	69人	—	講師 サトシン氏(絵本作家)
18	ガチヤまる帰館！In library (カブセルトイによる読書推進事業)		7月27日～8月18日	児童	のべ 564人	のべ 933人	カブセルトイを使った児童向けの読書推進事業
19	青空子どもとしょかん 「えがおとタッチ！ えほんとタッチ！」		8月1日	児童	140人	230人	野外でのお話会事業 協力 図書館ボランティア
20	えがしらみちこさんと世界にひとつだけの 絵本をつくっちゃおう♪ inとまこまい	○	8月17日	児童	21人	—	絵本作家を講師に迎えオリジナルミニ絵本を作成するワークショップ 講師 えがしらみちこ氏(絵本作家)
21	バリアフリー上映会		9月14日	一般	21人	20人	視覚・聴覚障がい者向けの映画上映「春との旅」 協力 住友商事
22	BabyArt～キラキラ☆撮影会		10月19日	乳幼児 保護者	40人	30人	絵本の一場面を作成したものを背景に使った乳幼児の撮影会。SNS効果を狙ったもの
23	図書館de年金セミナー	○	11月30日	一般	20人	—	年金に対する不安や悩みについて、専門家より解説してもらう。 講師:中瀬 信一氏(2級ファインシャルプランナー)
24	クリスマス☆ぬいぐるみおとまり会		12月22日	児童	20人	20人	ぬいぐるみおとまり会
25	クリスマス☆ぬいぐるみおはなし会		12月22日	児童	56人	81人	ぬいぐるみおとまり会に伴うおはなし会
26	本の手帖2020		1月4日～1月19日	一般	既配布500冊	既配布500冊	貸出レシート貼付形式の読書手帳の配布
27	ハッピーパック2020		1月4日～1月11日	児童	40セット	40セット※	各テーマにあわせた絵本のセット貸出 1/11、全セット貸出終了 ※ハッピーパック2019
28	市民のための医学講座 第4回 「前立腺がんを知ろう！」		2月1日	一般	65人	82人	講師 竹内一郎氏 (苫小牧市立病院副院長) 共催 王子総合病院、苫小牧市立病院
29	(児童バレンタイン企画) 処方箋～恋する♥胸キュンストーリー		1月25日～2月14日	児童	59セット	59セット	バレンタインにあわせた本のセット貸出 (追加含め、低学年38セット ・中学年以上21セット貸出)
30	国立アイヌ民族博物館開館PR展示関連 講座 「アイヌのおはなし」	○	2月22日	一般	57人	—	講師 矢崎春奈氏(国立アイヌ民族博物館学芸員)
31	雑誌リサイクル市		次年度延期	一般	—	1,508冊	新型コロナウイルス対応のため次年度へ延期 除籍雑誌の市民への無償配布
32	ICT&ソーシャルメディア活用講座 「はじめてのiPad」		次年度延期	一般	—	7人	新型コロナウイルス対応のため次年度へ延期 初心者向けiPad操作とソーシャルメディアについての講座 講師 ICTコンシェルジュ(自館)

資料2

No.	事業名	新規	開催日	対象	参加者数	(前年参考値)	内容／共催・後援等
33	図書館ミニシアター		年度内 44回	児童・一般	800人	846人 (51回開催)	上映許諾資料の無料上映会／対象別に隔週開催、3月は中止。 ※「定例ビデオ上映会」の改題
34	図書館ナイトミニシアター		年度内 22回	児童・一般	160人	199人 (23回開催)	月2回夜間に使う上映許諾資料の無料上映会。3月は新型コロナウイルス対応のため中止。
35	バスファインダー 「日本神話(一般)」「アイヌ(児童)」		3月31日～	児童・一般	—	—	課題解決のための糸口としてバスファインダーを作成・配布
延べ参加者数計				5,198人	7,408人		

(2)利用統計(主要サービス統計)

項目名	2018（平成30）年度	2019（平成31・令和元）年度	前年比
入館者数	307,800人	289,560人	94.07%
利用人数	87,777人	84,973人	96.81%
個人貸出点数	410,875点	382,563点	93.11%
団体貸出点数	25,154点	25,349点	100.78%
予約件数	76,786件	77,751件	101.26%
登録者数	1,420人	1,259人	88.66%
情報サロン利用件数	15,042件	14,750件	98.06%
レファレンス件数	7,147件	7,370件	103.12%

(3)2019年10月実施 利用者アンケート結果(別紙のとおり)

※参考資料：2020年2月実施サービスアンケート添付

実施期間 2019年10月15日(火)～10月27(日)

実施方法 カウンター利用者に用紙配布し、館内設置の回収箱にて回収

配布枚数 500枚

有効回答数 428枚(回答率85.6%)

満足度 満足度95.74%(前年度95.61%)

2. 2020(令和2)年度 事業計画

(1) 単年度実施計画（概要）

運営計画 1 基礎的な図書館サービスの充実

運営計画	実施年度	具体内容
資料・情報収集機能の充実	全期間	・資料収集基準に基づいた資料収集
		・特徴ある資料（大活字資料・洋書資料・映像資料など）の継続収集と充実
		・郷土・行政資料の継続収集と充実
		・電子書籍をはじめとした電子資料の収集と充実
資料・情報提供機能の充実	全期間	・参考郷土資料室の活用と周知
		・レファレンスサービスの周知と充実
		・電子書籍をはじめとした電子資料の提供周知
資料・情報保存機能の充実	全期間	・資料の適切な管理と保存
		・TRC-ADEACを活用したデジタルコンテンツの活用
		・電子図書館による地域資料の作成と活用
図書館という空間の魅力向上	全期間	・利用ニーズの把握及び運営への反映
		・乳幼児・保護者のための環境整備
		・障がい者のための環境整備
		・高齢者のための環境整備
		・フリースペースとしてのリラックススペースの活用
		・外国語版利用案内の配布
	2020	・リラックススペースの改修・活用 ・子育て世代への利用配慮（子育てタイムの実施） ※新型コロナウイルスの影響により2019年度より延期

運営計画 2 家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化

運営計画	実施年度	具体内容
課題解決支援	全期間	・レファレンスサービスの周知と充実（再掲）
		・ICTを用いた情報入手の周知
		・パスファインダーの作成と配布
		・レファレンス技能の向上
		・ICT活用講座の継続開講とその拡充
		・時節にあわせたテーマ展示（一般・児童・参考郷土）
		・他市図書館との交換展示
	2020	・H P上レファレンス受付フォームの設置 ・自由研究のための図書館活用ガイドの作成・配布
地域の結びつきの再生に向けた支援	全期間	・市民協働・外部連携の促進
		・市内ボランティア団体との連携
		・ボランティア養成講座の開催
		・既存ボランティア（団体・個人）の活動支援
		・図書館文化セミナー（郷土）の開催
		・市民協働事業の推進
	2020	・ボードゲーム活用による交流の場の創出

運営計画3 教育的役割を重視した取組の推進

運営計画	実施年度	具体内容
子どもの読書活動の推進	全期間	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児コーナーの充実 ・「赤ちゃん絵本のとびら」事業への協力と連携 ・「赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば」の開催 ・読み聞かせへの関心を高める体験型事業の実施 ・図書館文化セミナー（児童）の開催 ・学校図書館支援事業 ・ヤングアダルト（YA・10代利用者）サービスの周知と充実 ・「苦小牧市図書館を使った調べる学習コンクール」の継続開催 ・苦教研学校図書館研究部会との連携 ・市内関連部署との連携
		<ul style="list-style-type: none"> ・移動図書館車による市内保育園への団体貸出 ・児童センター団体セット貸出「ぐるりさん」の充実
		<ul style="list-style-type: none"> ・自由研究のための図書館活用ガイドの作成・配布（再掲） ・YA図書館交流事業 ※新型コロナウイルスの影響により2019年度より延期
		<ul style="list-style-type: none"> ・図書館文化セミナー（一般）の開催 ・成人に向けた読書環境支援 ・コーナー図書室と連携した全域旅游サービスの展開 ・市内各施設との協働・連携事業の開催
		<ul style="list-style-type: none"> ・市内各施設との協働・連携事業の開催
		<ul style="list-style-type: none"> ・市内各施設との協働・連携事業の開催
		<ul style="list-style-type: none"> ・市内各施設との協働・連携事業の開催
		<ul style="list-style-type: none"> ・市内各施設との協働・連携事業の開催
		<ul style="list-style-type: none"> ・市内各施設との協働・連携事業の開催
		<ul style="list-style-type: none"> ・市内各施設との協働・連携事業の開催
社会で生きていくための知識・技術等の育成	全期間	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館文化セミナー（一般）の開催 ・成人に向けた読書環境支援 ・コーナー図書室と連携した全域旅游サービスの展開 ・市内各施設との協働・連携事業の開催
		<ul style="list-style-type: none"> ・市内各施設との協働・連携事業の開催

運営計画4 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築

運営計画	実施年度	具体内容
効果的・効率的な図書館運営	全期間	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善の実施 ・個人情報保護のための取組の継続 ・利用者要望の把握とその実現
		<ul style="list-style-type: none"> ・webアンケートサービスの活用
		<ul style="list-style-type: none"> ・接遇の向上 ・専門性の向上 ・郷土に関する研修の実施 ・危機管理に関する意識の共有と研修の実施 ・個人情報保護研修
図書館サービスの周知	全期間	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館報・市広報・新聞等を用いた情報発信の充実 ・インターネットを用いた情報発信の充実 ・デジタルサイネージの活用 ・地域デジタルコンテンツの公開と充実
		<ul style="list-style-type: none"> ・図書館報・市広報・新聞等を用いた情報発信の充実 ・インターネットを用いた情報発信の充実 ・デジタルサイネージの活用 ・地域デジタルコンテンツの公開と充実
		<ul style="list-style-type: none"> ・図書館報・市広報・新聞等を用いた情報発信の充実 ・インターネットを用いた情報発信の充実 ・デジタルサイネージの活用 ・地域デジタルコンテンツの公開と充実
		<ul style="list-style-type: none"> ・図書館報・市広報・新聞等を用いた情報発信の充実 ・インターネットを用いた情報発信の充実 ・デジタルサイネージの活用 ・地域デジタルコンテンツの公開と充実
アウトリーチの推進	全期間	<ul style="list-style-type: none"> ・要望に応じた人材の派遣（司書・図書館ボランティア、市内読み聞かせ団体などへの依頼対応） ・障害者サービスの周知 ・移動図書館車を用いたアウトリーチサービス ・非来館型サービスとしての電子図書館の充実と利用促進
		<ul style="list-style-type: none"> ・要望に応じた人材の派遣（司書・図書館ボランティア、市内読み聞かせ団体などへの依頼対応） ・障害者サービスの周知 ・移動図書館車を用いたアウトリーチサービス ・非来館型サービスとしての電子図書館の充実と利用促進
		<ul style="list-style-type: none"> ・要望に応じた人材の派遣（司書・図書館ボランティア、市内読み聞かせ団体などへの依頼対応） ・障害者サービスの周知 ・移動図書館車を用いたアウトリーチサービス ・非来館型サービスとしての電子図書館の充実と利用促進
		<ul style="list-style-type: none"> ・要望に応じた人材の派遣（司書・図書館ボランティア、市内読み聞かせ団体などへの依頼対応） ・障害者サービスの周知 ・移動図書館車を用いたアウトリーチサービス ・非来館型サービスとしての電子図書館の充実と利用促進

(2) 2020(令和2)年度 事業一覧

<運営計画1 関連事業>			
No.	事業名	開催日程	内容等
1	映像資料の館外貸出	通年	貸出許諾済み映像資料の館外貸出事業
2	郷土情報に関するHP情報発信	年2回	芳小牧ゆかりの事象・事物について、資料情報等を交え、HPで広く知らせるもの
3	定例上映会「図書館ミニシアター」	毎週日曜日	図書館所蔵の視聴覚資料を活用した無料上映会
4	ナイトミニシアター	毎月第2/4 水曜日	夜間の利用促進及び映像資料活用のため映画上映会
<運営計画2 関連事業>			
No.	事業名	開催日程	内容等
5	ICT活用講座	未定	初心者向けipad活用講座
6	戦争・平和関連資料展示	7月27日 ～8月29日	戦争・平和に関する内容の資料展示
7	パスファインダーの運用	年2回	年度内2テーマの作成
8	おはなし玉手箱	未定	市内読み聞かせサークルによる一般向けの読み聞かせ
9	講演会（郷土）	5月30日	市内講師による郷土史に関する市民向け講演会事業
10	市民のための医学講座	1月	市民病院、王子総合病院、との共催事業
(2)	郷土情報に関するHP情報発信（再掲）	年2回	芳小牧ゆかりの事象・事物について、資料情報等を交え、業績等をHPで広く知らせるもの
11	朗読とギターのタバ	7月	ギター演奏と朗読の鑑賞事業（アートフェスティバル）
12	本のばくりっこ市	7月	図書館不要資料と参加者持込図書の交換会（アートフェスティバル）
13	ボランティア養成講座	6月	図書館での活動を希望する個人に対する活動内容、及び既存団体の紹介
14	ボランティア意見交換会	未定	ボランティア団体、個人、との情報共有、情報交換を行う。
15	ボランティア研修会	未定	ボランティアを対象にした読書推進に資する活動に対する研修機会の提供
16	朗読研修会	9月	対面朗読サービスボランティアを対象とした技術研修
<運営計画3 関連事業>			
No.	事業名	開催日程	内容等
17	赤ちゃんと楽しむ絵本ひろば	年度内10回	乳幼児・保護者向けの読み聞かせ、読書案内等（「赤ちゃん、絵本のとびら」タイアップ事業）
18	一日司書	6月28日	小学生向けの公募型職場体験 ※新型コロナウイルス対応のため延期
19	おはなし広場	未定	児童向けおはなし会事業 ※新型コロナウイルス対応のため延期
20	青空子どもとよかん事業	8月1日	ボランティア協力の元で開催する野外読み聞かせ事業
21	ぬいぐるみのクリスマスおとまり会	12月22日	クリスマス時期に合わせた、ぬいぐるみおとまり会、おはなし会、アルバムプレゼント等
22	学校図書館ボランティア研修会	1月	学校図書館で活動するボランティア及び担当職員に対する合同研修会
23	絵本原画展	未定	図書館内で行う絵本原画の展示
24	ぶつく・のーと配付事業	年2回	記入式の読書記録手帳の作成・配付
25	ピブリオバトル	未定	一般・YA世代を対象に行う参加型「知的書評合戦」
26	Y A 世代交流事業	未定	中学生・高校生を対象にY Aボランティアを募集。図書館で各種活動

資料2

No.	事業名	開催日程	内容等
27	みんなで楽しく子育てタイム	複数回	日時・場所を限定し、乳幼児・児童をお持ちの保護者が気兼ねなく来館できる環境を整える
28	講演会（児童・保護者向け）	10月18日	児童と保護者を対象とした講演会事業
29	夏休み読書感想文コンクール	7月募集	市内児童による感想文、感想画の募集、及び優秀作品の選出、表彰、文集発行
30	夏休み読書感想画コンクール		
31	冬休み読書感想文コンクール	12月募集	
32	読書感想文集発行事業	3月発行	
33	苫小牧市図書館を使った調べる学習コンクール	7月～11月	小学生対象の地域コンクールの運営
34	自由研究・調べる学習講座	7月	上記コンクール募集支援を趣旨とする夏季休暇期間の自由研究活動への図書館資料の活用講座
35	平和祈念アニメ上映会	8月9日	児童・一般向けのアニメ作品上映会
36	子ども俳句教室	7月	小学生対象の俳句教室（アートフェスティバル）
37	雑誌リサイクル市	5月・3月	除籍した雑誌の無償配布事業
38	講演会（一般）	複数回	文学、図書館ほかをテーマとした一般向け講座事業
39	製本講習	未定	製本・修理に関する講座事業
40	大人の図書館見学	未定	館内を巡る図書館利用ガイダンスツアー
41	本の手帖配布事業	年1回	記入式の読書記録手帖の作成・配付

＜運営計画4 関連事業＞

No.	事業名	開催日程	内容等
42	よみきかせマップ配付事業	通年	市内で定期開催の読み聞かせイベントを網羅的に掲載するマップを改訂・配付
43	バリアフリー上映会	9月	視覚障がい者向けの字幕・音声ガイダンス入り映画作品の無料上映会

令和2年度 重点事業

No.	事業名	内容等
1	YA図書館交流事業	Y A世代の図書館利用促進のため、学校図書委員などと連携した取組を実施する。※新型コロナウイルス感染拡大の影響により2019年度より延期した事業
2	子育て支援事業	日時・場所を限定して幼児のお持ちの保護者の方が気兼ねなく来館できる環境を整える。※新型コロナウイルス感染拡大の影響により2019年度より延期した事業
3	「交流の場」創出事業	ボードゲームツールを活用し若年層から高齢者層まで幅広い年代の方たちの交流の場とし図書館利用を促進する。
4	リラックススペースの改修・活用	書架の設置および改修。展示スペースとして活用し利用促進を図る。